2014年5月8日

各　　位

住　　所　東京都千代田区三崎町三丁目3番23号
会 社 名　芙蓉総合リース株式会社
代表者の役職氏名　代表取締役社長　佐藤　隆
（コード番号：8424　東証第1部）
問合せ先　ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ室長 吉田 哲也
電話番号　０３－５２７５－８８９１

中道リース株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社は、中道リース株式会社（以下「中道リース」）と資本業務提携について合意しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．資本業務提携の理由

中道リースは、1972年の設立以来、地域密着型営業と専門性を特長として、北海道から東北・関東に営業エリアを拡大しながら、自動車・建機・医療分野に強みを持つ総合リース会社として事業を展開しております。特定分野における更なる専門性の追求や営業エリアの拡大等による営業力の強化 並びに生産性向上を基軸として、成長戦略への取組を進めております。

一方、当社は大手総合リース会社として、提案型のソリューションビジネスという強みを生かして全国で営業展開しております。事業領域の拡大や特定分野のノウハウ深化に向けて、これまでも数多くの有力企業とアライアンスの実績を積み重ねてきております。

このような両社の事業方針のもと、双方の経営基盤・顧客基盤を活用することで質の高い商品・サービスをより幅広い顧客に提供するなど、お互いの企業価値の向上に資する多面的なシナジー効果が得られるものと判断し、資本業務提携に至ったものであります。

この提携関係をより確固たるものとするために、当社は中道リースの株式を追加取得する予定です。

２．業務提携の内容

中道リースの専門性と当社の金融ノウハウとの融合によって、顧客サービスの向上に繋がる各種商品の開発を実施していく予定であり、既に一部取組については協働展開を始めております。

今後、両社の強みや営業拠点網の相互活用を進め、双方の経営基盤強化に資するあらゆる取組について、協議・推進していく予定です。

３．資本提携の内容

当社は、中道リースとの業務提携に伴い、下記①②により中道リースの発行済株式総数の 5.67%にあたる 561,000 株を取得する予定です。これにより、既存の保有株式を加えた当社の保有株式総数は発行済株式総数の 8.40%にあたる 831,000 株（議決権所有割合は 10.01%）になる予定です。

① 中道リースの既存株主から 491,000 株（発行済株式総数の 4.96%）を取得します。

② 中道リースが当社に対して行う第三者割当による自己株式の処分により 70,000 株（発行済株式総数の 0.71%）を取得します。

４．提携の相手先の概要

(1)名称	中道リース株式会社			
(2)所在地	札幌市中央区北１条東３丁目３番地			
(3)代表者	代表取締役社長　　関　寛			
(4)事業内容	総合リース業			
(5)資本金	2,297 百万円			
(6)設立年月日	1972 年 4 月 21 日			
(7)大株主及び持株比率 (2013 年 12 月 31 日現在)	株式会社北洋銀行　16.39%			
	関　寛　15.36%			
	ノースパシフィック株式会社　8.32%			
(8)最近３年間の業績				
	決算期	2011/12 期	2012/12 期	2013/12 期
	売上高	29,843 百万円	31,237 百万円	31,765 百万円
	営業利益	567 百万円	463 百万円	541 百万円
	経常利益	569 百万円	495 百万円	566 百万円
	当期純利益	143 百万円	202 百万円	312 百万円
	１株当たり当期純利益	13.28 円	21.63 円	37.36 円
	１株当たり配当金	6.00 円	5.00 円	5.50 円
	１株当たり純資産	681.16 円	708.27 円	764.68 円

５．今後の見通し

本件が 2015 年３月期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上